



だっこだっこあみだっこ



・ぼく・わたしをそだてる ほとけのことは「^{ねはん}涅槃—お釈迦さまありがとう—」

・菜園日記

・浄苑にあつまれ！

親子仏法の集い 毎月開催中

3・4月号



ぼく・わたしをそだてる

ほとけのことはば

涅槃 (ねはん)

—お釈迦さまありがとう—

仏教には、今のわたしたちにとって、あたたかなともしびとなることばがたくさんあります。

「ほとけのことはば」から、わたしたちの日々のくらしの目標をかんがえてみましょう。

●「涅槃」って？

「涅槃」とは、皆さんにとって聞きなれない言葉だと思いますが、どういう意味でしょうか？

私たちの中にある「^{ぼんのう}煩惱」、それは誰にでもある「あれも欲しい、これも欲しい」というよくばりな心(貪…むさぼり)や、お友達やお父さんお母さんにイライラして怒ったり(瞋…いかり)、正しいことがわからなかったりすること(癡…おろかさ)です。その「煩惱」がなくなり、なやみや苦しみから解放されて心がおだやかに安らいだ状態のことを「涅槃」と言い、仏教が理想とする「さとり」ができあがった状態のことです。お釈迦さまの肉体はほろんでも、その教え「仏法」は、今の私たちにまで伝わる、永遠の教えになりました。

●お釈迦さまについて



お釈迦さまは、今からおよそ 2500 年前、北インドで 4 月 8 日にお生まれになり、35 歳でさとりを開いてから 45 年間、インドのあちこちで多くの人に教えをお説きになられました。

そして、80 歳になられた時、ふるさとに向かう途中、クシナガラクシナガラの沙羅双樹という

2本の木の下で、2月15日にお亡くなりになりました。その様子は『涅槃経』という經典に記されています。そして、この經典の内容を絵であらわしたのが「涅槃図」です。

●「涅槃図」って？

「涅槃図」は、お釈迦さまの「死」を描くことで、全ての煩惱が消え去って「さとり」を完成させたようすをあらわしています。ですので、「死=悲しみ」だけではありません。

「涅槃図」では、頭を北に、顔を西に向け、右脇を下にして横になるお釈迦さまのお姿が、全身金色に輝いて描かれています。

●お釈迦さまのさいご

まもなく亡くなろうというお釈迦さまのもとには、多くの人や動物が、最後のお話を聞きに集まりました。

空想の動物や、毒ヘビのような人間に危害を与える動物もいます。ふだんは互いにけんかをしたり、食べたり食べられたりしている関係ですが、この時ばかりは争うことなく、みんな一緒にお釈迦さまの死を悲しんでいます。

それは、お釈迦さまが、たくさんのありがたい教えをお伝えになり、皆から尊敬され、したわれていたからです。

●「お釈迦さまありがとう」

お釈迦さまの教えとは、皆さんがこの親子仏法の集いや学校で学んでいることです。

例えば、

- ・誰にでも優しくすること
- ・人を信じること
- ・うそをつかないこと
- ・よくばらないこと
- ・腹を立てないこと

など、たくさんありますね。



ですが、これを全部守ることはなかなかむずかしいことです。私たちのあらゆるなやみや苦しみを生み出す原因、「煩惱」はなかなかなくなりません。

「煩惱」には、浄土真宗を開かれた親鸞聖人など、仏法に通じた徳の高い高僧たちでさえも苦しめられました。

まして、私たちには「煩惱」を自力で完全に無くすことはできません。

しかし、この「煩惱」をコントロールできるよう努力して、毎日を過ごすことはできます。

なぜなら、その方法を、お釈迦さまはずばらしい教えという形で私たちにのこしてくださっているからです。

お釈迦さまが亡くなられた2月15日をご縁として、お釈迦さまのご事績を知り、「お釈迦さまありがとう」という気持ちに気づき、伝えることが今月の目標です。

この目標をきっかけとして、「煩惱」に負けないよう、1日に1回はありがとうという気持ちを誰かに伝えて、おだやかな気持ちで過ごしましょう。





土にしたしむ 菜園日記

東山浄苑東本願寺には、親子で野菜の種まき・収穫体験ができる（※）菜園があるのを知っていますか？その名も「あみだっこ菜園」です♪

（※）毎月第3日曜日に開催している親子向けイベント「親子仏法の集い」。詳しくは裏表紙に！

2月の活動 - アイスプラントの種うえ、土作り -



1つの^{なえ}苗ポットに
3～4個の種を入れて、
軽く土をかけました。
最後に、霧吹きで
水やりをしました。



アイスプラントは
とっても小さい丸い種です。
種が雨などで流れてしまわないように、
葉っぱが出るまでは苗ポットで
育てます。



集合写真



次回、じゃがいもを植える
うねから小石を取り除きました。



いまそだっています！

きょうの菜園

たまねぎ

アイスプラント



小さな四季みいつけた

早ければ2月中旬頃から、浄苑の白梅
と紅梅がほころび始めます。

学問の神さまで有名な^{すがわらのみちざね}菅原道真は、

「^{こち}東風吹かば においおこせよ梅の花

^{あるじ}主なしとて 春を忘るな」

と歌によみました。





親子仏法の集い 毎月開催中！

親子仏法の集いって？

毎月第3日曜日（行事等に変更の場合あり）に、東山浄苑東本願寺の菜園で行っている親子向けの活動。
また、花まつりでは、毎年子ども法要をおつとめています。

なんでもありがたくいただいて、粗末にしない—古きよき日本人を育てた仏教の教えです。

家族で野菜づくりや年中行事に親しみ、「いただきます」「ありがたい」の豊かなこころを育てましょう。

乳幼児から中学生までのお子さんをご家族はどなたでも参加できます。お気軽にお尋ねください！

【活動日】毎月第3日曜日 ※年中行事、花まつり前には変更

【場 所】東山浄苑東本願寺

【参加費】1家族1,000円 ※初参加無料！

◎ベビールーム完備／屋内無料駐車場完備／参加ご家族30組限定

【お問い合わせ・参加のお申し込み】

東山浄苑東本願寺 総合受付

電話 **075-541-8391** 毎日 9:00
～17:00



参加者募集中！

3月28日（日）

10:00～12:00

【活動内容】

土作り・花まつり お経の練習

【場所】

東山浄苑内 あみだっこ菜園 等

詳しくは同梱の
チラシをご参照
ください

4月4・18・25日（日）

10:00～12:00

【活動内容】

花まつり お経の練習

※4/25は花まつりリハーサル

【場所】

東山浄苑内

※活動内容は、天候や作物の成長状態などによって、予告なく変更になる場合があります。あらかじめご了承ください。

※雨天の場合は、お念珠袋づくりや掛軸づくりなどの室内企画を行います！お楽しみに！



LINE で参加申し込みができます。

詳しくはお尋ね下さい。

LINE ID: **oyakobuppou**



菜園や活動のようすをアップ中！

フォローして画面を提示するだけで

参加費1割引♪（1家族1回のみ利用可）

アカウント名: **amidakko**

だっこだっこあみだっこ 令和3年3・4月号

令和3年3月20日発行 発行・印刷/東山浄苑東本願寺 〒607-8461 京都市山科区上山山旭山町8-1 電話 075-541-8391 **無料**